

部活動の地域移行とは？・・・これまで中学校の教員が担当してきた部活動の指導を、地域クラブや団体などに移行することです。

なぜ移行するの？

- 生徒・保護者の多様なニーズがある
 - ・「もっと活動したい」「上手になりたい」「希望の部活がない」「楽しみたい」など
- 部員数の減少で部活が成立しない
- 担当する顧問が不足している
- 教員に大きな負担がかかる
 - ・平日(時間外勤務)や休日の指導、引率等
 - ・未経験種目の指導

地域で新たなスポーツ・文化活動の環境の構築を

今まで学校が担ってきた部活動を、地域移行するには多くの課題があります。令和5年度は種目を限定して(陸上競技)モデル事業を開始し、まずは休日に地域指導者の方が指導に当たってきました。令和6年度には各中学校で1部活動以上、令和7年度には各中学校で複数部活動の地域移行を予定しています。

～部活動の地域移行で目指す姿～

「生徒自身が目標を持ち、主体的に取り組む活動」を通して、よりよい人間形成を目指します。

- ・「もっと活動したい」「専門的な指導を受けたい」「他の学校の生徒と交流したい」「楽しみたい」など、子どもたちのニーズに応える活動にします。
- ・「指導したい」「伝えたい」「活動を普及させたい」等、地域のニーズに応える活動にします。
- ・現存の部活動だけでなく、子どもたちや地域指導者の希望によって、新しい可能性が広がる活動にします。
- ・各地域の新たなコミュニティの場にします。
- ・地域力を生かし、持続可能な運営・活動を推進します。

地域の子どもは、学校を含めた地域で育てる

千葉県「地域全体で子どもたちを育てる学校部活動及び地域クラブ活動の在り方に関するガイドライン」を踏まえ、健康に配慮して活動を進めます。

地域の多くの方に参画いただき、新たな地域スポーツ活動・文化活動の構築を目指します。学校職員でも、本人の希望があれば「兼職兼業の許可」により、地域指導者として参加することができます。

- ・子どもの多様な活動の機会
- ・学校を超えた仲間づくり
- ・多様な世代との豊かな交流
- ・専門性の高い指導者からの指導
- ・生涯にわたる継続した活動の機会

運動部活動の設置校数(令和5年度)

※ 香取市内には7つの中学校があります。

部活動名	設置校数	部活動名	設置校数	部活動名	設置校数
陸上競技	6	軟式野球	7	柔道	2
水泳	3	バレーボール	5	剣道	5
バスケットボール	5	ソフトテニス	5	ゴルフ	1
サッカー	3	卓球	4	カヌー	1

指導者は地域から

- ・指導者を広く地域から募集します。指導者は「スポーツ・文化活動を通して、中学生の健全育成に寄与する志がある方」や兼職兼業を希望する教職員をお願いします。
- ・指導者は、原則としてスポーツ安全保険等に加入します。
- ・千葉県教育委員会では、指導者の登録や紹介を行う「ちばクラサポ」(地域クラブ活動人材バンク)®を設置しています。

部活動と地域移行後の活動の関係は

- ・まず、平日の部活動を部活動顧問が指導し、休日は地域の指導者が指導にあたります。
- ・部活動顧問と地域の指導者が連携を密にして指導の方向性を共有し、それぞれが持ち味を生かしながら指導にあたります。

地域移行後の活動に参加するには

- ・地域移行後の活動には、希望する生徒が参加することになります。あくまで任意の参加です。
- ・平日の部活動に参加していない、あるいは他の部活動に所属していても参加することができます。
- ・新しい種目の活動をはじめめることも可能です。

費用について

- ・全員のスポーツ安全保険等への加入を推奨します。(※自己負担)
- ・地域移行後の活動費用の負担は、加入するクラブ等の実情に応じ、会費等の運営に必要な費用をご負担いただくこととなります。(原則として受益者負担となります。)
- ・学校施設や公共施設、用具等は、可能な限り優先して利用できるように検討しています。
- ・使用料については、できる限り減免できるように検討しています。

地域や保護者の皆様へ

本市では、これからの部活動のあり方について検討し、これまで学校が中心であった部活動の運営を地域クラブに移行し、生徒にとってよりよいものにしていきたいと考えています。地域や保護者の皆様には、本市が目指す部活動の地域移行についてご理解いただき、今後の活動にご協力いただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

※ 地域クラブの指導に興味のある方は、香取市教育委員会までご連絡ください。

お問い合わせ先
香取市教育委員会
学校教育課 TEL0478(50)1239
生涯学習課 TEL0478(50)1221

